

様式第3(第6条関係)

特定施設の種類及び能力ごとの数
 特定施設の使用方法 変更届出書

年 月 日

小樽市長 殿

住所
 届出者
 氏名

振動規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類及び能力ごとの数の変更について、特定施設の使用方法

て次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号						
工場又は事業場の所在地		※ 受理年月日		年 月 日				
		※ 施設番号						
		※ 審査結果						
		※ 備考						
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前(時・分)	変更後(時・分)	変更前(時・分)	変更後(時・分)

- 備考 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用方法に変更がある場合であつても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
- 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別紙

振 動 防 止 の 方 法

建物の構造		壁	屋根	窓	扉	床	柱	はり
	材 質							
	厚 さ	mm	mm	mm	mm	mm	m/m	m/m
塀の構造	材 質	長 さ		高 さ		厚 さ		
作 業 工 程								
振 動 防 止 の 方 法								
周 辺 の 状 況								
そ の 他								
添 付 書 類	1 工場等及びその付近の見取図（距離を示すこと。） 2 振動発生施設及び振動防止施設の設置場所を示す図面 3 建物の姿図（窓、扉等を示すこと。）							

備考 振動防止の方法の欄には、防振ゴムの取付け、低振動機種の使用等講じている措置を記載すること。